

団体だより

女性会

加古川の魅力をさらに知る

―岡田市長との懇談会を開催―

恒例となった岡田市長と女性会メンバーとの懇談会が、7月15日に開催されました。

岡田市長より、令和7年度の理念や中長期的な方向性を基にした取り組みについて説明を受けました。加古川左岸の開発や今春オープンした権現総合公園、日岡山公園のニュースポーツゾーンなどの身近な自然を活かした魅力づくりについて解説され、女性会メンバーひとりひとりが様々な業種の視点からの意見を交わしました。



岡田市長を囲む

加古川駅周辺の再整備によるにぎわい創出、産業誘致による雇用の創出などの重点項目についても詳細が示され、加古川市の未来像とその具体的施策を深く理解する機会となり、あつという間に予定の2時間が経過していました。

参加者は14名

(監事 関 千咲)

和薬膳料理で暑さに負けない！

―納涼懇親会を開催―

8月4日、今年も賑やかな納涼懇親会を女性会会員の店『プーラビエ』にて開催しました。

パワフルな女性会の面々で店内満席の中、善積会長の挨拶、畠山さんの乾杯にて和やかに始まりました。今年も2名の新入会員の方が出席して下さり、参加者全員の自己紹介、近況報告、名刺交換等を行いました。各テーブルでの食事をしながらの会話は、打ち解け易くお互いを知るとてもいい機会になりました。



にぎやかな空間

もちろんテーブルの食事は完食！細やかな配慮の献立に、和薬膳の効能を学びながら「美味しい！」の聲が止まりません。そして自身の健康を見直す大切な機会をいただきました。この和やかで、力強く、共に成長する女性会に、ぜひご参加お待ちしております。

参加者は24名

(監事 伊藤 智子)

異業種交流会

佐渡金山を視る

―国内視察研修会を開催―

7月11日～13日、佐渡への国内視察研修会を実施しました。佐渡の金山が2024年に世界遺産に登録されたことを機に地域経済はさらに盛り上がりつつあり、経営方法や成り立ち、特長など、その歴史について学びました。

出発日は神戸空港から、本年新たに就航したトキエアで新潟空港へ飛び立ちました。到着後、「第50回日本のプロが選ぶ日本の旅館・ホテル100選」第1位に輝いた月岡温泉「白玉の湯華鳳」へ宿泊し、最上級のおもてなしを体験しました。

翌日は佐渡金山・北沢浮遊選鉱場跡と佐渡名物の「たらい舟」を訪れました。江戸時代に日本最大の金銀山として世界有数の算出量を誇った佐渡金山は、その鉱山技術や経営方法が国内の鉱山開発に大きな影響を与えたとされ、参加者からは「現地で見ると規模の大きさがよく分かる。何百年にわたる金山の歴史を守り続けた佐渡の人々の熱い思いを知ることができた」などの声が寄せられました。

参加者は8名

環境保全研究会

地域活性と環境への挑戦

―環境講演会を開催―

7月29日、フリーキャスター・事業創造大学院大学名誉教授の伊藤聡子氏を講師に、「地域活性化と日本のエネルギー問題を考える」と題した環境講演会を開催しました。

気候変動対策として「企業の適応」と「レジリエンスの強化」が肝であることや、サプライチェーンの強靱化やインフラの気候耐性評価等を具体的に示しながら、これらが企業の生存戦略であることを認識する必要性を強調しました。



資料を用いての解説

また、衰退著しい日本を上昇させるには、東京あるいは地方いづれかへの選択や集中ではなく、双方をかき混ぜる方策が重要であると解説し、カーボンオフセットで都市と地方が連携し、循環・自立できる豊かな地域を構築していくことが我々の使命であると締めくくりました。

講演会終了後、懇親会を開催し、出席会員相互の親睦を深めました。

参加者は75名（懇親会は41名）